

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ラック
住 所	神奈川県相模原市中央区矢部3-4-6 ヤベ141ビル202
電話番号	042-704-8561

事業所番号	1412603076
管理者名	鈴木 多栄子
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		30 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	○	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(II) 生産活動		40 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	120 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	32,953.27	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,394	人	利用者の1日の平均労働時間数	3.93	時間
-----------------------------	-----------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	30,653,250	円	利用者に支払った賃金総額	45,493,813	円	収支	▲ 14,840,563	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	27,552,517	円	利用者に支払った賃金総額	40,582,875	円	収支	▲ 13,030,358	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	42,601,608	円	利用者に支払った賃金総額	42,046,424	円	収支	555,184	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 ティーチングとコーチング	
研修講師 大谷 佳子（昭和大学 保健医療学部 講師）	
実施日・受講者数 4月28日 5人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 実践報告会	
実施日 3月20日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 六人六色～NEXT～新たなステージへー一般就労へのへの取り組みについて	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 株式会社リーガルビジネスサポート業務サポートチーム	
実施日/参加者数 7月11日 1人	
※他の事業所名 株式会社インテグレーション（東京都葛飾区）	
実施日/参加者数 7月22日 1人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 レバンビジネス交流会 高輪	
主催者名 異業種交流会レバン	
日時 6月2日	
内容 販路拡大のための名刺交換会、交流会	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 令和3年3月1日	
人事評価制度の対象職員数 7名	
うち昇給・昇格を行った者 1名	
当該人事評価制度の周知方法 人事評価実施の案内を全事業所に掲示。同案内を全社メールにて通知。	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画



◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

※受理日 令和5年6月28日	
----------------	--

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ラック	事業所番号	1412603076
住所	神奈川県相模原市中央区矢部3丁目4-6 ヤベ141ビル202号室	管理者名	佐田 多栄子
電話番号	042-704-8561	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要	
<p>〈活動内容〉</p> <p>活動場所： 株式会社ニッセイデリカ 神奈川工場 実施日程： 2023年5月22日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要： 活動場所：株式会社ニッセイデリカ 神奈川工場 生産活動の内容：セブンイレブンの麺類製造業務 6名</p>	<p>〈活動の様子〉</p>  <p>ライン作業(加工場内)の様子</p>
<p>〈目的〉</p> <p>障がい者就労の知識や選択技を増やすための一環として 障害がある方との交流により理解ある地域づくりに資すること 人員の確保</p>	 <p>出来上がった商品(麺類)</p>
<p>〈成果〉</p> <p>利用者の知識や経験となり就労意欲の向上が図られている 仕事を覚え生産性の向上を図ることが出来た 知識の定着や経験の不足により一定以上のクオリティを維持すること、また作業スピードを向上させ生産性を上げていく</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>個人ごとの力量の差はありますが、仕事を覚えて行こうというやる気を感じられる。 メンバーの変更が、当日に発生することがあります。事前にわかっているのであれば、変更をしていただきたいと思います。 担当者と製造の社員とコミュニケーションをとり、仕事のアドバイス・フィードバックを各作業員へお願いすることで、各自の力量を上げていただきたいと思います。</p>			
連携先企業名	株式会社ニッセイデリカ 神奈川工場	担当者名	労務部 神奈川労務課 課長 熊坂剛 様

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所ラック	事業所番号	141203076
住所	相模原市中央区矢部3-4-6ヤベ141ビル202	管理者名	鈴木 多栄子
電話番号	042-704-8561	対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>①活動場所：ニッセーデリカ、事業所（ラック内） ②実勢日程：体験時DVD研修、オンライン教育 ③実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要：食品業界における、衛生管理のあり方/注意事項や普段の生活で気をつけるべき注意事項を知識として身につける等。</p>	<p><活動の様子></p> <p>・職員1名、利用者1名でのDVD研修を行う。 ・食品衛生管理についてと食品業界のあり方についてのDVDの視聴を行った。 ・食品衛生管理や食品業界、手洗いの注意点等、基本的な知識を学び、普段の生活でも役に立つことを教わった。 ・食品工場で職員たちが徹底している手洗いの仕方、消毒薬の種類等での感染予防の仕方をしっかり学んだ。 ・感染症が流行る時期だけでなく普段からの予防により自らの健康にも役立つ知識等も身につけることができた。</p>
<p><目的></p> <p>①利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい：食品業界における基本動作/知識の習得 ②利用者にとってのメリット：仕事以外の普段の生活でも活用できる知識</p>	
<p><成果></p> <p>①実施した結果：利用者の衛生意識の向上（手洗い、うがい、体調不良時の報告等） ②得られた成果：昨年度の衛生管理不足と見られる体調不良に対し、2件 → 0件へ減少 ③課題点：業務に携わらない利用者への展開</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>DVD研修を行うことによって普段からも行える手洗いなどの感染予防対策ができること、消毒液の種類や感染症の種類を知ることが自分自身の体調管理において役立ち、なおかつ、働く際に一番気をつけなければならないとしっかり認識できた。 企業として徹底して行っている衛生管理に関することを知れるのはとても良い機会だと思います。（事業所評価）</p>	
連携先企業（担当者）	ニッセーデリカ(労務課 大熊様)

利用者からの意見・評価

<p>手洗いに関してを色々説明していただき、家でも実施し役に立っている。食品衛生に関して、手を1分間以上洗うことによって、手からの感染を抑制できることにとても関心が向いた。異物混入ないように衣類にコロコロをかけたり、清潔にしたり、素手では食品等を触らないことを徹底していることも食品管理衛生のレベルが高いと感じた。</p>
